

財務・経営

質の高い医療、研究、教育を続けていくためには、安定した経営基盤が欠かせません。そして、質の高い医療を提供し、患者の信頼を得ていくことが健全経営の本線でもあります。

国立病院機構では、各病院が自己の診療収入により収支均衡を目指しています。

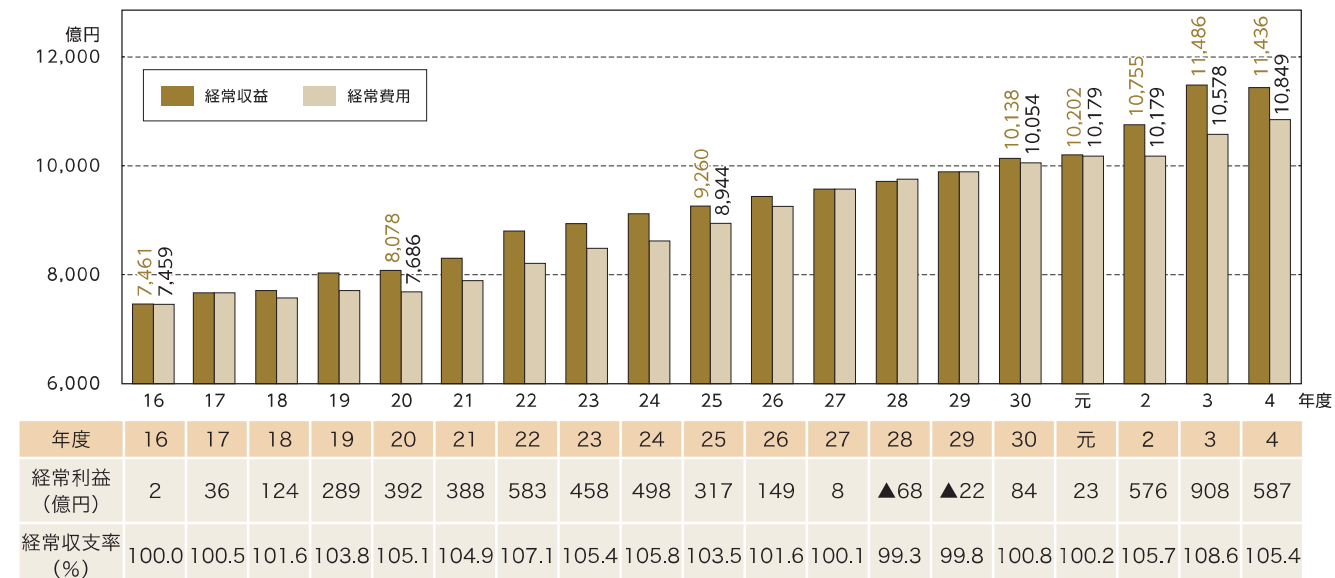
病院経営を安定させることは経営主体の如何に関わらず必ずしも容易なことではないと言われていますが、当機構では各病院が様々な取組を行い、また、本部も病院と一体となり、医療の質の向上と経営の効率化に努めています。

● 経常収支・経常収支率

部門別決算や月次決算を行うとともに、各病院の経営状況の比較等、病院の財務状況を分析することにより経営改善を進め、国立病院機構全体の損益計算において、経常収支率を100%以上とすることを目指しています。

職員の適正配置や平均在院日数の短縮等により診療報酬に係る上位基準の取得を推進するとともに、新規患者の増加等の継続的な経営改善を実施しています。

経常収益・経常費用の推移



● 経営改善に向けた取組

支出の節減

■ 一般的に数量を多く購入すると割引効果があるため、医薬品や医療材料、医療機器など各病院が使用する共通の物品については、全国規模のスケールメリットを活かし、数量を取りまとめ一括で購入しています。

■ 新薬と同じ成分である後発医薬品(ジェネリック医薬品)や同等・同質のバイオ後続品(バイオシミュラー)は新薬と比べ安価であるため、利用を促進し医薬品費の削減に取り組んでいます。

建替等の投資

■ 建設工事に関しては、入札条件の緩和やフレックス工期の導入による競争環境の創出を促しています。また、建物の長期的な使用と機能強化を目指す改修等によりコストの合理化を図っています。また、医療機器等についても、投資効果を踏まえた整備を進めています。



施設・医療機器等の投資の一例

業務実績

業務実績は、令和5年度実績に基づくものです。

診療事業

患者数等

入院患者数(1日平均)	37,906人
外来患者数(1日平均)	43,662人
手術件数	203,701件
救急車受入数	229,530件

施設利用状況、患者紹介

紹介率	81.6%
逆紹介率	76.6%
入院支援実施件数	294,803件
短期入所の延べ利用者数	39,942名
通所事業の延べ利用者数	36,391名
訪問看護の延べ利用者数	71,097名

専門性の高い職種の数

認定看護師	専門看護師	認定薬剤師	専門薬剤師
1,174名	76名	1,420名	106名

5疾病6事業

疾病	がん	脳卒中	心筋梗塞	糖尿病	精神	
	86病院	90病院	66病院	80病院	46病院	
事業	救急医療	災害医療	へき地医療	周産期医療	小児医療	新興感染症発生・まん延時における医療
	115病院	69病院	15病院	62病院	97病院	

災害時の医療

災害派遣医療チーム(DMAT)	隊員数758名(55病院)
災害派遣精神医療チーム(DPAT)	隊員数167名(22病院)
ドクターヘリによる診察	1,635回(24病院)
ドクターカーによる診察	2,358回(30病院)

高度先端医療技術の臨床導入

先進医療A	2技術(2病院)
先進医療B	11技術(13病院)

職務発明の権利化

国立病院機構内	発明11件、特許出願5件
企業等共同出願	特許権設定登録数6件

臨床研究事業

治験取組状況

新規治験	203課題
企業治験	4,629例(1,507課題)
(うち国際共同治験)	2,664例 国内治験 1,965例
医師主導治験	176例(66課題)
製造販売後臨床試験	211例

次世代医療基盤法に基づく医療情報データ活用

厚生労働省へのNCDA(NHO Clinical Data Archives)提供	保有患者データ数 約410万人
参加77病院の情報	入院患者 1日 2,000名程度
	外来患者 1日25,000名程度

論文数

英語論文掲載数	2,860本
インパクトファクター合計	13,845点(1本あたり平均4.841点)
日本の医学英語論文、基礎生命科学論文の4~5%に機構所属の著者が貢献している。	
和文論文掲載数	1,634本
国際学会発表数	736回
国内学会発表数	13,411回

「新規新型コロナウイルスワクチンを含むコホート調査並びに副反応シグナル全国調査」研究

追加接種として延べ54病院で3,435人

教育研修事業

特定行為研修修了者数

特定行為研修修了者数	164名
質の高い医療従事者の育成(職種ごとの実習生延べ受入日数)	
医師・歯科医師	25,523件
看護師	351,094件
その他職種	101,579件

地域医療に貢献する研修開催数

地域住民を対象とした研修会	566件
医療従事者を対象とした研修会	1,261件

感染症対応に係る研修

感染症対応に係る研修	535件
(うち外部受講者)	24,870名

臨床研修病院指定状況

基幹型臨床研修指定病院	54病院
初期研修医の受入人数	883名
協力型臨床研修指定病院	126病院
初期研修医の受入人数	132名

専門医のプログラム数

49病院の基幹施設で17領域119プログラム

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	整形外科
35	5	1	11	11	4
産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	放射線科	麻酔科
7	3	1	1	2	7
病理	救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	合計
1	11	2	1	16	119